

【一】 解答

問一 1 3 ア
2 イ 4

(例) せまい詰所に押し込められているようす。

(例) 山口の存在を無視して、早慶戦に熱中すること。

(例) 山口は家が貧しいので弁当をもつて来られないのだ、ということ。

(最初) ——おそら (最後) だろうか。

(最初) だからぼく (最後) し通した。

(例) 終戦直後という時代背景、病弱で工場に勤員もされず取り残されてしまったという特別な事情の下、たいくつな現実から抜け出したいという共通の思いが二人を結びつけた。互いに相手を心から思いやる気持ちなどなく、見せかけの関係でしかないことを二人はわかっているが、わずかでも日常に個々の楽しみを得られるこの関係を壊す必要もない。これからも二人は今の関係を続けていくのだろう。

問十一 1 3

問十二 2 4

問十三 3 4

問十四 5 6

問十五 7 8

問一 A
3 [三]問二 B
1問三 C
2

5 1 【四】 淡
悲願
6 2 欠
そそ
7 3 順路
くめん
8 4 永久
ようじょう

- (例) 現実的な調査研究に際し、客観的な姿勢を守り続けること。
 (例) 未知なるものに対し、新たな何かを得ようという態度で臨むこと。
 (例) 自分自身がさまざまなかたちに変容していく。
 (最初) そこで"生き" (最後) 、方法など